

第17回

兵庫県総合リハビリテーションケア研究大会

テーマ：『活動・参加』生活を支えるリハビリテーション

～地域包括ケアシステムの確立を目指して～

大会長：梶平 司（関西労災病院）

日時：平成28年1月31日（日）9：30開会（9:00～受付）

会場：明石市民会館（中・大ホール） 明石市中崎1丁目3-1



挿絵作：失語症者が働く作業所

「トークゆうゆう」（三田市）

宇野 政彦 氏

「作品はハウステンボスです。失語症になり約4年が経ちました。その頃は何も出来ることがなかったですが、少しずつ頑張ることで勇気が出て来ました。これからも精一杯がんばって参ります。」

〈大会参加費〉

リハ協議会会員：500円（資料代含む）

非会員：900円（別途資料代 2100円）

学生や障がいのある方及び家族：無料

※詳細は大会ホームページ

<http://www.hwc.or.jp/reha-kyou/taikai17.htm>

をご覧ください

主催：兵庫県リハビリテーション協議会

兵庫県理学療法士会 兵庫県作業療法士会 兵庫県言語聴覚士会

共催：兵庫県リハ3士会合同地域支援推進協議会

◇プログラム◇

9:30～ **開会式**

9:45～ **一般演題Ⅰ（大ホール）・Ⅱ（中ホール）**

10:45～ **一般演題Ⅲ（大ホール）・Ⅳ（中ホール）**

13:00～ **特別講演**

「地域包括ケアの確立を目指して ～リハビリテーション専門職に期待すること～」

講師： 岩名 礼介氏

（三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 経済・社会政策部社会政策グループ長 主任研究員）

14:40～ **シンポジウムⅠ**

「『活動・参加』生活を支えるリハビリテーション」

シンポジスト： 森脇 ひろ子氏（明石同仁病院 作業療法士）

上田 郁代氏（株式会社リリーライフ 介護支援専門員）

田中 明美氏（生駒市役所高齢施策課 課長補佐）

16:15～ **閉会式**

16:30～ **【兵庫県リハ3士会合同地域支援推進協議会主催公開研修】**

シンポジウムⅡ

「生活を支えるリハビリテーション ～リハビリテーション専門職の活動～」

シンポジスト： 岩井 信彦氏（兵庫県理学療法士会 会長）

長倉 寿子氏（兵庫県作業療法士会 会長）

高月 容子氏（兵庫県言語聴覚士会 会長）

当研究大会への参加は、以下のポイント、単位対象になります。

- ◆ PT協会新人教育プログラムのG-5「地域リハビリテーション」、
「生涯学習制度における履修ポイント認定研修会」対象（申請中）
- ◆ OT協会生涯教育ポイントシール対象（申請中）
- ◆ 兵庫県介護支援専門員研修単位認定対象（申請中）

《大会に関するお問い合わせ》

兵庫県リハビリテーション協議会事務局

兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター 地域ケア・リハビリテーション支援センター

TEL：078-927-2727 FAX：078-925-9299

（お問い合わせは平日9:00～17:00（12/29～1/3を除く）をお願いします）

